様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	神戸総合医療専門学校
設置者名	医療法人社団 慈恵会

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	診療放射線科		20 単位	9 単位	
	臨床工学科		18 単位	9 単位	
	臨床工学専攻科		25 単位	3 単位	
	視能訓練士科		15 単位	9 単位	
	理学療法士科		17 単位	9 単位	
	作業療法士科		21 単位	9 単位	
	歯科衛生士科		14 単位	9 単位	
（備考） 臨床工学科は令和５年度入学生から教育課程を変更しているため、1 年は新課程、2～3 年は旧課程となっています。					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	神戸総合医療専門学校
設置者名	医療法人社団 慈恵会

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校評議会
役割	各学科から推薦された医療職又は学外教員に、自己評価の結果を報告し、教育活動についての意見を聞き、次年度の教育活動及び学校運営に活用する。

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
病院　放射線部門	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	臨床実習指導者 卒業生
病院　臨床工学技術部 技士長	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	臨床実習指導者 卒業生
病院　眼科	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	臨床実習指導者 卒業生
病院 副院長	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	非常勤講師 卒業生
株式会社 本部事業部 マネージャー	令和４年４月１日から 令和５年６月 15 日	卒業生
介護老人保健施設 リハビリテーション科 主任	令和５年６月 16 日から 令和６年３月 31 日	卒業生
病院　リハビリテーション科 係長	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	卒業生
歯科医院 歯科衛生士主任	令和４年４月１日から 令和６年３月 31 日	非常勤講師
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸総合医療専門学校
設置者名	医療法人社団 慈恵会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) シラバスの作成については、本校で作成した「シラバス作成の手引き」にてシラバスに記載する項目及び記載方法を専任教員と非常勤講師に示し、作成を依頼している。 シラバスは学期始めにホームページにて公表し、学生には履修登録の際に配布している。	
授業計画書の公表方法	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 「履修規則」及び「シラバス」に記載している成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位を認定している。	

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 「神戸総合医療専門学校ＧＰＡ制度に関する規則」にて、客観的な指標を設定し、学年における学修の状況及び成果を示す指標（学年 GPA）と、在学中における全期間の学修の状況及び成果を示す指標（累積 GPA）を算出する。学生には成績通知において、学年 GPA と累積 GPA を記載している。 GPA は教育内容等の改善のための組織的な研修、履修指導、学修指導等に活用している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 「ディプロマポリシー」にて、卒業認定の方針を定めている。 卒業の要件は「神戸総合医療専門学校 学則」に定める通り、各学科の修業年限以上在学し、所定の全科目を履修し、単位を修得することとしている。 卒業の認定は、「履修規則」にて定める通り、卒業判定会議を経て学校長が認定している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	ディプロマポリシー https://www.kobecc.ac.jp/school/policy/ 神戸総合医療専門学校 学則･履修規則 https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	神戸総合医療専門学校
設置者名	医療法人社団 慈恵会

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
収支計算書又は損益計算書	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
財産目録	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
事業報告書	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/
監事による監査報告（書）	https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	診療放射線科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3030単位時間／107単位	2070 単位時間 /80単位	390 単位時間 /13単位	540 単位時間 /12単位	0 単位時間 /0単位	30 単位時間 /2単位
			3030単位時間／107単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
240人	251人	0人	10人	48人	58人

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	臨床工学科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3105単位時間／104単位	2220 単位時間 /77単位	570 単位時間 /19単位	285 単位時間 /7単位	0 単位時間 /0単位	30 単位時間 /1単位
			3105単位時間／104単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人	71人	0人	6人	45人	51人

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	臨床工学専攻科				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	1830 単位時間／81 単位	1275 単位時間 /63 単位	375 単位時間 /14 単位	180 単位時間 /4 単位	0 単位時間 /0 単位	0 単位時間 /0 単位
			1830 単位時間／81 単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
10 人	3 人	0 人	4 人 ※臨床工学科と兼任	25 人	29 人

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	視能訓練士科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2640 単位時間／122 単位	990 単位時間 /61 単位	960 単位時間 /45 単位	630 単位時間 /14 単位	0 単位時間 /0 単位	60 単位時間 /2 単位
			2640 単位時間／122 単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	63 人	0 人	6 人	24 人	30 人

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	理学療法士科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	3420 単位時間／115 単位	1200 単位時間 /47 単位	1260 単位時間 /46 単位	900 単位時間 /20 単位	0 単位時間 /0 単位	60 単位時間 /2 単位
			3420 単位時間／115 単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
180 人	119 人	0 人	11 人	45 人	56 人

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
医療		医療専門課程	作業療法士科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	3540 単位時間／119 単位	1080 単位時間 /44 単位	1350 単位時間 /50 単位	1080 単位時間 /24 単位	0 単位時間 /0 単位	30 単位時間 /1 単位
			3540 単位時間／119 単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
90 人	53 人	0 人	6 人	34 人	40 人

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">歯科衛生士科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3 年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">2700 単位時間／121 単位</td><td>1290
単位時間
/78 単位</td><td>480
単位時間
/19 単位</td><td>900
単位時間
/22 単位</td><td>0
単位時間
/0 単位</td><td>30
単位時間
/2 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">2700 単位時間／121 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">80 人</td><td>49 人</td><td>0 人</td><td>3 人</td><td>41 人</td><td>44 人</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td colspan="5">生徒総定員数は、令和 4 年度開講のため、2 学年の総定員を記載</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） シラバスの作成については、本校で作成した「シラバス作成の手引き」にてシラバスに記載する項目及び記載方法を専任教員と非常勤講師に示し、作成を依頼している。 シラバスは学期始めにホームページにて公表し、学生には履修登録の際に配布している。
成績評価の基準・方法
（概要） 「履修規則」及び「シラバス」に記載している成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位を認定している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「ディプロマポリシー」にて、卒業認定の方針を定めている。 卒業の要件は「神戸総合医療専門学校 学則」に定める通り、各学科の修業年限以上在学し、所定の全科目を履修し、単位を修得することとしている。 卒業の認定は、「履修規則」にて定める通り、卒業判定会議を経て学校長が認定している。 進級の認定は、「履修規則」にて定める通り、進級判定会議を経て学校長が認定している。
学修支援等
（概要） 各学科クラス担任及び専任教員が随時個別面談を行い、学修指導等を行っている。

診療放射線科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
76 人 （100%）	0 人 （ 0.0%）	59 人 （ 77.6%）	17 人 （ 22.4%）
（主な就職、業界等） 総合病院、診療所、健診センター			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 診療放射線技師国家資格、第１種・第２種放射線取扱主任者			
（備考）（任意記載事項）			

臨床工学科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 （100%）	0 人 （ 0.0%）	15 人 （ 78.9%）	4 人 （ 21.1%）
（主な就職、業界等） 総合病院、診療所			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 臨床工学技士国家資格、第１種・第２種ＭＥ技術実力検定			
（備考）（任意記載事項）			

臨床工学専攻科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10 人 （100%）	0 人 （　　0.0%）	9 人 （　　90.0%）	1 人 （　　10.0%）
（主な就職、業界等） 総合病院、診療所			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 臨床工学技士国家資格、第１種・第２種ＭＥ技術実力検定			
（備考）（任意記載事項）			

視能訓練士科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26 人 （100%）	0 人 （　　0.0%）	26 人 （　　100%）	0 人 （　　0.0%）
（主な就職、業界等） 総合病院、眼科医院			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 視能訓練士国家資格、視覚障がい者ガイドヘルパー			
（備考）（任意記載事項）			

理学療法士科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
55 人 （100%）	0 人 （ 0.0%）	49 人 （ 89.1%）	6 人 （ 10.9%）
（主な就職、業界等） 総合病院、診療所、リハビリテーション病院、介護老人保健施設			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 理学療法士国家資格、障がい者スポーツ指導員（初級）			
（備考）（任意記載事項）			

作業療法士科

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18 人 （100%）	0 人 （ 0.0%）	18 人 （ 100%）	0 人 （ 0.0%）
（主な就職、業界等） 総合病院、診療所、リハビリテーション病院、介護老人保健施設、老人ホーム			
（就職指導内容） 「就職の手引き」により就職に向けた指導を行い、就職対策講座（面接、履歴書の書き方）を実施している。また、希望者を対象にスーツの着こなし・メイク研修会を実施している。 クラス担任、専任教員が随時相談を受け付けている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 作業療法士国家資格、障がい者スポーツ指導員（初級）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
677 人	39 人	5.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、成績不振、精神的・身体的な理由、経済的な理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学業、進路・対人関係など学生のさまざまな悩みに対応し、また悩みを１人で抱え込んだまま退学に至るのを防ぐために、スクールカウンセラーを配置している。 クラス担任の教員を決めて学生の出席状況や成績等を把握し、随時指導を行っている。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
診療放射線科	200,000 円	800,000 円	400,000 円	
臨床工学科	200,000 円	800,000 円	400,000 円	
臨床工学専攻科	200,000 円	600,000 円	400,000 円	
視能訓練士科	200,000 円	800,000 円	400,000 円	
理学療法士科	200,000 円	900,000 円	520,000 円	
作業療法士科	200,000 円	900,000 円	520,000 円	
歯科衛生士科	200,000 円	600,000 円	200,000 円	

修学支援（任意記載事項）

指定校推薦入学試験

本校が指定する高等学校より推薦された者が出願できる入学試験であり、指定校推薦入学試験の合格者は入学金 200,000 円が免除となる。

兄弟・姉妹・親子特別入学制度

入学試験の合格者で以下の項目に該当する場合は入学金 200,000 円が免除となる。

・入学志願者の両親のいずれか、または兄弟姉妹が神戸総合医療専門学校を卒業または在籍している場合

・同年度に兄弟・姉妹が入学する場合（この場合は 2 人目以降が該当する）

入学時諸経費奨学金（貸与型）

150,000 円一括貸与(無利子)

神戸総合医療専門学校の入学予定者で経済的理由により入学時の教科書代等諸経費の支払いが困難である学生に貸与する。

神戸総合医療専門学校 奨学金（給付型）

200,000 円条件付きで給付

神戸総合医療専門学校の在校生で勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀であり、経済的に修学が困難な学生に対して給付する。

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/

学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
各学科から推薦された医療職又は学外教員に、自己評価の結果を報告し、教育活動についての意見を聞き、次年度の教育活動及び学校運営に活用する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
病院 検査放射線部	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	臨床実習指導者 卒業生
病院 臨床工学技術部 技士長	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	臨床実習指導者 卒業生
病院 眼科	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	臨床実習指導者 卒業生
病院 副院長	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	非常勤講師 卒業生
株式会社 本部事業部 マネージャー	令和４年４月１日から 令和５年６月15日	卒業生
介護老人保健施設 リハビリテーション科　主任	令和５年６月16日から 令和６年３月31日	卒業生
病院 リハビリテーション科 係長	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	卒業生
歯科医院 歯科衛生士主任	令和４年４月１日から 令和６年３月31日	非常勤講師
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学校評議会議事録　https://www.kobecc.ac.jp/school/johokokai/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		
理学療法士科・作業療法士科・言語聴覚士科を対象とした一般社団法人リハビリテーション教育評価機構の認定評価		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.kobecc.ac.jp/